

新任ご挨拶 役職理事および支部長就任にあたって

専務理事(ET事業副本部長、ET企画委員長、政策提案委員長) 山田 敏行



この度、専務理事の大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

組込みシステム業界は、AIや仮想化技術の進化により、保有する従来技術だけでは対応が困難な時代を迎えています。この変革を好機と捉え、私たちJASA会員企業が先進技術を使いこなし、メーカーに新たな価値を提供できる開発パートナーへと進化することが、求められていると考えます。

しかし、個々の企業が独力でこの変化に追従するのは容易ではありません。そこでこの度、「JASA改革プロジェクト」を立ち上げ、業界団体として先進技術ナレッジの共有や技術者育成といった具体的な支援を通じて、会員企業の皆様の変革を強力に後押しできる「仕組みづくり」を推進してまいります。

JASAが業界をリードし、「組込みソフトウェア開発のプロフェッショナル集団」としての役割を果たせるよう、精一杯汗をかいていきたいと考えております。

今後とも、皆様の力強いご支援、ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

理事・JASA改革プロジェクト 副プロジェクト長 権藤 正樹 イーソル株式会社



この度、皆様のご支援のお陰で理事を務めさせて頂くことになりました。どうぞよろしくお願い致します。

組込みシステム技術は、これからの世界にとってもより重要性を増していく技術です。特に組込みソフトウェア技術は、日本の土台であるモノづくり産業においてSDVを筆頭としたシステムのソフトウェア化に伴い、日本の未来を左右する、最後の砦と言ってもよい重要な領域と考えています。

組込みソフトウェア産業の課題として、比較的小規模の企業が多く、ビジネスもどちらかというと余り上手ではなく、各々が孤軍奮闘しつつ、一部を除いては伸び悩んだり、衰退してしまっている事があると思います。日本の未来を決めるコア技術である組込みソフトウェアが、このままで良いはずがありません。

幸運なことに、渡辺副会長がリーダーを務めるJASA改革プロジェクトの副プロジェクト長を務めさせて頂くことになりました。日本の組込みソフトウェア技術を更に進化させ、モノづくり産業の革新を生み出すための改革をスピード感をもって取り組んで参ります。皆様のご理解、ご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

理事・国際交流委員長 齊藤 浩一 株式会社インサイトワン



このたび、国際交流委員長を拝命いたしました、齊藤浩一と申します。

私は入会以来、約15年にわたり国際交流委員として活動してまいりました。委員会活動を通じて得られる情報や、海外の協会・機関との交流事業は非常に興味深く、常にワクワクしながら取り組んでおります。

今では「何事も長く続けることが大切」が信条となり、継続することこそが私の唯一の長所であると自負できるようになりました。

近年、JASA会員のグローバル化は、人材・技術・ビジネスと多岐にわたり、オフショア開発から、国際市場への進出へと大きく変化しています。こうした変化に対応するため、委員会としてJASAビジョン2030のもと変化に対応する活動を展開していく必要があると考えております。今後も、会員企業の皆様と、協会全体の発展に寄与できるよう、微力ながら尽力してまいります。引き続き、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

理事・人財交流委員会 副委員長 国本 一宗 TDIプロダクトソリューション株式会社



本年度、人財交流委員会の副委員長になりましたTDIプロダクトソリューション株式会社の国本と申します。

人財交流委員会では以下3つの事業方針のもとで活動しています。

- ・ 会員の新卒求人活動支援
- ・ 学生の業界認知度の向上
- ・ 会員の管理者・幹部候補育成支援と人財交流

組込み業界に限った話ではございませんが、日本は少子高齢化が進み労働人口が減少しているという厳しい状況になっており、その状況を少しでも改善・解決していくためにも業界の認知度を向上させ、本業界の人財を増やし、会員企業様の新卒求人活動を支援し、人財を育成し交流を増やすことで会員企業様のビジネス発展と組込み業界の発展に寄与できるよう努めますので、ご指導・ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事・北海道 副支部長 / コモングラウンド委員会副委員長 岡田 大和 デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社



このたび北海道副支部長を務めさせていただくことになりました。

他の支部や委員会と連携し、これまで北海道支部では実施されていなかった形のイベントや交流の機会を作っていければと思います。コモングラウンド委員会の副委員長という立場も兼任させていただきますので、支部と委員会の橋渡しとなり相互にメリットになるような動きを目指します。支部の活動を活発化させることで支部会員数の増加を目指し、会員どうして新たなビジネスの創出まで繋がっていければと思います。

北海道は土地が広いですが、札幌近郊の企業だけではなく北海道全域の企業が集まってくるような支部にしていきたいです。

北海道という地にオフィスを持っている企業が参加したい!と思えるような支部を目指して盛り上げていきますのでこれからどうぞよろしくお願いいたします。

東北支部長 堀内 忠夫 株式会社コア



この度、東北支部長に就任いたしました株式会社コアの堀内でございます。身に余る重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでございます。前任者でおられる水野様の東北支部への想いを引継ぎ、更なる発展に全力を尽くす所存です。

就任の抱負といたしまして大きく2つ「支部会員の増加」「支部会の活性化」を掲げてまいります。岩手県・盛岡市ならびに宮城県・仙台市での共同セミナー・交流会を開催し、支部会員同士の交流だけでなく若者とも交流を図り会員増の契機としてまいります。また他支部とのコラボレーションを念頭に国内視察を企画し、視野を広げるとともに会員企業の事業発展に寄与いたします。

市場の環境の変化が激しい近年において組込業界が更なる発展を目指すには、先を見据える力と確かな実行力がこれまで以上に求められると思っています。私はこれらを胸に抱き、会員の皆様と共に新たな一歩を踏み出して参ります。

理事・関東支部 副支部長 森下 栄治 株式会社インテック



皆様、こんにちは。このたび、関東支部副支部長に就任いたしました、株式会社インテックの森下栄治です。まずは、このような重要な役割を担う機会をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

これまで、技術本部の皆様と連携し、委員会活動を通じて、2024年のEdgeTech+へのデモ出展などに携わってまいりました。JASAの活動を通じて得られる技術的知見や人的ネットワークは、企業の枠を超えた価値を生み出すものと実感しております。

インテックはJASAファミリーの一員として、今後も仲間の皆様とともに協会活動を盛り上げてまいりたいと考えております。JASAとのつながりをさらに強化し、特にミドル層の技術者同士の交流を活性化させることで、次世代の技術力向上と業界全体の発展に貢献したいと考えております。微力ながら、支部活動の一助となれるよう尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

理事・近畿支部 副支部長 橋本 知宙 株式会社ハネロン



このたび、第39回社員総会におきまして理事に選任いただきました株式会社ハネロンの橋本と申します。当社は電子機器の製造業でソフトウェアおよびハードウェアのエンジニアが社業に従事しています。

昨今、人件費や物価の上昇が続いており、特に中小企業の経営環境は厳しさを増しています。自社の発展が一番の解決策ですが、そのためには業界全体が日本経済の活性化に大きく寄与する必要があると考えています。

現在、JASAでは「JASAビジョン2030」の実現に向け会長をはじめ多くの方がご尽力されていると聞いております。また、改革プロジェクトにおける「業界変化への追従」はJASAがリーダーとなり会員企業が新しいビジネスを創出するための布石になると期待しています。今年度から甚だ微力ではありますがこれらのJASA活動に貢献し、職務を通じてJASAの発展と共に自身の成長にもつなげるよう努力して参りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

理事・九州支部長 白井 恵 株式会社メック



皆様はじめまして。福岡の電子機器メーカー、メックの白井(うすい)と申します。私どもは1973年の設立から30年以上、ブラウン管の検査機器メーカーとして運営をしてまいりました。高電圧、アナログ回路の技術を持っていたことで評価をいただき、国内外の多くのブラウン管・テレビメーカー様に装置を納入することができ、それが現在の会社の基礎となっております。

現在は、電子部品や基板のオープン・ショート検査装置、ナノファイバーの紡糸装置、ケーブルテレビ局向けの放送機器などを開発・製造しています。

私自身は入社以来、ずっと営業専門でやってまいりました。組込みシステムの技術のことはもちろん、業界のこともほとんど知らないうちに、ぜひ先輩方に教を乞いたいと思い、2023年12月に入会させていただきました。およそ1年半前のことです。

そうしたところ、今回、九州支部長という大役を突如仰せつかることになりました。まさに青天の霹靂でありましたが、拜命したからには、JASA、九州支部の皆様のお役に立てるように精一杯努めてまいりたいと思います。

ご指導のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。